

仕 様 書

1 物件の名称・数量等

心臓運動負荷モニタリングシステム 数量：1 式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
1. 心臓リハビリシステム本体	・ 画面は 11.6 インチ以上の HD 液晶画面であること。 ・ タッチパネル操作が可能であること。 ・ 2 人以上同時に心電図、SpO2、血圧の生体情報を 1 画面に表示が可能であること。 ・ 2 台以上のトレッドミルやストレングスエルゴ、自転車エルゴメータを制御し、負荷量、回転数等を画面に表示が可能であること。 ・ 患者イベントが発生した際には自動で負荷を停止する機能を有すること。 ・ 患者のもつ危険因子を監視中も認識しやすいよう、患者情報エリアに 4 色以上のタグを表示できる機能を有すること。 ・ アベレージ波形およびコントロール波形を表示が可能であること。 ・ 目標の心拍数に負荷量を自動調整する定心拍数コントロールプログラムを有すること。 ・ エルゴメータのプロトコルは定負荷、定心拍、多段階、インターバル負荷を設定が可能であること。 ・ ストレングスエルゴのプロトコルを設定が可能であること。
2. 心臓リハビリ管理用ソフトウェア	・ 心臓リハビリシステム本体のリハビリ実績データをネットワーク経由でハードディスクなどの記録媒体に保存が可能であること。 ・ 最大 4 台以上の心臓リハビリシステム本体のデータを管理が可能であること。 ・ 作成したレポートをレーザープリンタから出力、または PDF 形式で保存が可能であること。 ・ 患者属性情報を心臓リハビリシステム本体へ送信が可能であること。 ・ 最大過去 6 カ月までさかのぼったリハビリ実績経過トレンドレポートをレーザープリンタから出力が可能であること。
3. 運動負荷用血圧監視装置	・ 心臓リハビリシステム負荷コントローラにオンライン接続が可能であること。 ・ タッチパネルカラー液晶ディスプレイであること。 ・ 運動負荷中でも非観血的血圧を測定が可能であること。

4. ストレングスエルゴ	・心臓リハビリシステム負荷コントローラにオンライン接続が可能であること。 ・リカンベント仕様であること。 ・負荷制御範囲は、1～400W であること。 ・ピッチ音の出力が可能であること。 ・サドルの高さを調整が可能であること。 ・シートの前後、回転を調節が可能であること。
5. 医療用エルゴメータ	・心臓リハビリシステム負荷コントローラにオンライン接続が可能であること。 ・$2\text{N} \cdot \text{m}$以下の低負荷制御が可能であること。 ・最大 $42\text{N} \cdot \text{m}$以上の負荷制御が可能であること。 ・グリップ位置を、工具等を使わずに調査が可能であること。
6. その他	・搬入、設置等費用を含めること。 ※同等品可

3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵 6 5 2 8
茨城県立中央病院

4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和 7 年 2 月 2 8 日（金）
納入にあたっては、事前に連絡調整すること。